



咳 森下秋露  
はぐれ千鳥 栗生  
埋火 吉田邦幸

澤俳句鑑賞 202  
豊崎由美……………20  
鈴木尚子……………22

窓  
俳書を読む

佐藤文香『君に目があり見開かれ』  
長浜勤『車座』／森川麗子『白日』 冬魚……………24

詩文学芸書を読む  
森田真生『数学する身体』 村上佳乃……………26

総合誌俳句鑑賞  
「俳句」一月号／「俳壇」一月号 野崎海芋……………28

俳句結社誌を読む  
「諷詠」十一月号 馬場尚美……………30

定例会の秀句 梶等太郎……………32

創刊十七周年記念吟行俳句大会のお知らせ……………4

澤通信句会のお知らせ……………6

小澤 實 十二月 十五句……………10

高橋睦郎 季語練習帖 第八十七回……………12

潺湲集 小澤 實選……………14

焚火帰り 川口正博 記憶 杉野正恵

膀胱 磯貝一沙 花屋 水田晴子

ざらざら 宮下晴吾 男衆 東徳門百合子

免除 岸トミ子 英字レシピ 藤江 梓

眠くなる 川上弘美 夢浮橋 望月とし江

三婆会 結城あき 変顔 榮 猿丸

男二人 田沼和美 夫 長谷川照子

通信句会の秀句 佐藤晃市……………34

俳句を豊かにするもの

一番素敵な私になるために マキスターフィールド……………36

私の俳句を豊かにするもの 田中加代……………37

潺湲集巻頭作家インタビュー 上村雛子……………38

澤集巻頭作家インタビュー 町田無鹿……………39

「澤」創刊十七周年記念吟行俳句大会吟行地案内

加藤鉦物……………40

同人代表句 村上佳乃／森下秋露……………42

同人一句鑑賞 竹岡たつ子／廣瀬鳴沙……………43

澤衍……………44

澤四十句 小澤 實選……………46

選後独言 この世ならざるもの 小澤 實……………48

澤集 小澤 實選……………50

橋本 涉／町田無鹿／シシオ澤ガイ／野崎海芋／服部鶴美  
／遠藤ちひろ／大谷景子／大文字明成／青木弓子／菱田嘉  
春／森山くるみ／高取恒子／川崎榮子

新入会員／2月号発送報告／

平成二十九年同人会費について……………81

消息……………82

第197回定例会3月ご案内……………83

澤俳句叢書一覧……………84

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………85

購読料更新のお知らせ／澤基金募集のお願い……………86

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………87

澤句会・カルチャー一覧……………88

広告……………89 後記……………94

表紙デザイン・山口信博＋撮影・鈴木静華

澤

平成29年3月1日発行

澤 俳句会

頒価 1,200円

縄文の深鉢である。時代は縄文早期。東日本出土のものだろう。

下四分の一が、近年に補修されている。それゆえ、この壺の底がどうなっていたかはわからない。この時代の壺の底は尖っているものが多いのである。「縄文土器でもっとも目にする形態は深鉢である。煮炊きという用途から考えると、それほどまでに深くする必要はあるまい。天上界から火を奪ったことから発生した不和を治めるといふ神話的思考が、必要以上に鉢の背を高くしていったのではないか」（「中沢さんと話しながら、俳句について考えたこと」『俳句の海に潜る』所載）。

小澤 實